

つなげよう つながろう
ふたさぼのわ



表紙は双葉町ダルマ市 消防団によるダルマ神輿(いわき市)

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込みそれぞれの思いやあらゆる情報に共有・共感できる紙面をめざしています。月に一度、ふたばのわのページをめくってみんなで一緒に笑顔になりませんか。

▶これこそ双葉町!双葉町ダルマ市(P2~3)

▶平成30年 双葉町成人式 未来へ羽ばたけ!二十歳の夢・目標・双葉町役場各課紹介(P4~5)

▶スマイルフォト・町からのお知らせ・双葉町役場各課紹介(P6~7)

▶放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム(P8)

発行: 双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) 企画・編集: ふたさぼ広報チーム(双葉町復興支援員)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>



双葉町 ダルマ市

この町は双葉町!



1月6日、7日の2日間、いわき市南台応急仮設住宅イベント広場にて、双葉町ダルマ市が開催されました。震災後、周辺住民の協力を得て開催されたダルマ市は今年で7回目を数えます。来年以降はいわき市勿来町酒井地区の復興公営住宅での開催が見込まれているため、南台での開催は今年が最後となりました。これまで協力してくださった方々への感謝の気持ちと、次なる展開への思いが込められたダルマ市は、今年も多くの方で賑わっていました。

今年神楽を奉納したのは
渋川芸能保存会の皆さん



消防団ダルマ神輿



子ども神輿



安全祈願祭

ダルマ市1日目。相馬妙見宮初發神社の高倉宮司による安全祈願で会場が浄められたあと、渋川芸能保存会の皆さんによる渋川の神楽が奉納され、凜とした緊張感が会場を包み込んでいました。



ゲストと町民による華やかなステージは必見です



ステージパフォーマンス

会場中央に設けられた特設ステージでは、2日間にわたり多くの出演者の方が魅力あるステージパフォーマンスを披露しました。中でも、今年最も注目を集めていたのは、ふたば未来学園高校吹奏楽部の皆さんで、若さあふれるはつらつ

とした演奏は、会場を訪れた人々をひとときわひきつけていました。
7日の双葉町芸術文化団体連絡協議会(芸文協)の皆さんによる第28回双葉町芸能発表会も大いに盛り上がりま



今年の抱負を 漢字一文字で教えてください



幸

これからの商売は「笑売」笑顔で幸を呼び込みます



健

何はなくとも健康であれば



和

みんなで和になってダルマを描き新年を迎えました



喜

新天地でも良いことがあるように



直

悪いところを直して中学生になります



躍

町も自分も飛躍の年になるように



強

体を強く、気持ちも強く



愛

皆さんの愛に感謝



守

全力で故郷を守ります



完

特別養護老人ホームせんだんが無事完成



巨大ダルマ引き



西も健闘!



今年は東が大勝利
家内安全・
商売繁盛の年!

始まる前に円陣を組み士気を高めた西でしたが、今年は東が圧勝。平成30年は家内安全・商売繁盛の一年となりそうです。

展示スペース

友好町京丹波町より
願いが込められた
折り紙の双葉ダルマが
届けられました



サポートセンターひだまり内に設けられた展示スペース。町民の手芸作品等が展示されたほか、友好町である京丹波町と関西大学の学生たちが町民との交流を行いました。



感謝の気持ちとともに

「南台がなければこのダルマ市は実現しなかった」双葉町ダルマ市の主催・運営にあたった夢心たばの中谷祥久会長は閉会式の挨拶で感謝の言葉を述べました。

震災後、双葉町民を温かく受け入れてくれたいわき市への感謝、特にダルマ市や盆踊り大会の開催にあたって、機材の手配から運搬、保管場所にといたるまで相談のつてくれた勿来地区の皆さんへの感謝はひとしおです。「双葉町ダルマ市」は多くの人の思いと力に支えられたお祭りとして今後も受け継がれていきます。



以前からモノづくりや芸術系の仕事に興味があったという山本さんは「建築の勉強頑張ります!」とイラスト付きで書いてくれました。実習ではいつも、ヘルメットに作業着で奮闘しているそうです。



高校を卒業し、福島県内で製造業に従事しているという志賀さんには「仕事がんばります」と力強い一言をいただきました。ひと足早く社会人として活躍している姿が頼もしいです。



「精神保健福祉士になる!」と書いてくれた明日香さん。震災を通して芽生えた、偏見と差別をなくしたいという思いが彼女の夢のきっかけになったそうです。現在は宮城県内の大学で勉強中です。



専門学校を卒業後、4月から福島県内で建設業に従事することが決まっている徳之さん。ボードいっぱいにかかれた「大きな家を建てる!!」という力強い文字は印象的でした。



1月3日、いわきワシントンホテル椿山荘で、平成30年双葉町成人式が挙行され、新成人47人が出席。伊澤史朗町長より成人証書を受け取り、大人としての第一歩を踏み出しました。震災当時、中学1年生だった新成人の皆さん。避難生活や転校後の学校生活でも多くの困難を乗り越えてきたのではないのでしょうか。晴れの日を迎えた新成人の皆さんに、今頑張っていることや今後の目標、将来の夢をうかがいました。

未来へ羽ばたけ!

二十歳の夢・目標



「ターニングポイント」と少し謎めいたキーワードを掲げた伊澤さんは、将来の夢を模索しながら長野県内で充電中とのこと。笑顔で会場を盛り上げていた彼ならきっと素敵な夢が見つかります。



「保育士になる」ことが保育園の頃からの夢だったという志賀さん(写真中央)。現在通っている群馬県内の短大を卒業したら、春からは念願の保育士さんにお友達も応援しています。



「栄養士になります!」と書いてくれた平岩さんは、すでに就職は決まっており、あとは配属先の決定を待つばかり。みんなが笑顔になれる食事を提供することが目標だそうです。



中学生ぐらいから音楽に興味を持ち、次第に仕事として携わりたいと思うようになった見目さん。現在は東京の専門学校に通いながら「レコーディング・エンジニア」を目指しているそうです。



先生方からお祝いのメッセージ

目標や希望をもって



平成22年度
双葉中学校
1年1組担任
菊池秀則先生
(現)葛尾中学校教諭

当時、1年1組は賑やかなクラスだったと記憶しています。震災後、葛尾中と本宮中を兼務し、数名の卒業生を見送ることができました。高校卒業時のお祝いの際にも皆さんに一度お会いしていますが、以前と変わらない様子でほっとしました。これから先も目標や希望をもって頑張ってくれたいと思います。

自分の足で自分の道を



平成22年度
双葉中学校
1年3組担任
板橋優子先生
(現)浪江中学校教諭

震災後も飯館中、浪江中と震災の影響を受けた学校に勤務していたので、双葉中のことを思い出さないことはなかったくらいです。中学の残りの2年間も一緒に過ごせるという思いが叶わなかった分、成人式で皆さんの素敵な姿を見ることができ、とても嬉しいですね。つらい思いをした分、強くも優しくもなれると思いますので、しっかり自分の足で自分の道を行ってください。

自分の目標に向かって



平成22年度
双葉中学校
1年2組担任
鈴木阿佐美先生
現在育児休暇中

震災後も、写真を見ながら当時を思い出したり、元気にしているかなと様子を気にしておりました。1年2組はやっぱり女の子が多く、どちらかと言うと女子生徒のほうがしっかりしていたという印象です。環境や経験することとは一人ひとり違いますが、それが必ず糧となって今後の人生の役に立つと思います。自分の目標に向かって大きく羽ばたいてください。

自分を好きのまま



平成22年度
双葉中学校
1年生副担任
佐藤深鈴先生
(現)湯川中学校教諭

初任で双葉中1年生の副担任になりました。文化祭など楽しい行事がいろいろと思えますが、遠足で白水阿弥陀堂、アクアマリンふくしまに行った時は、校内では見られない生徒の一面を見ることができ楽しかったのを覚えています。苦しいことも楽しいことも色々あったと思いますが、自分を好きのまま一生を過ごして頂きたいと思っています。

式典終了後には同級会も開催されました。双葉南小学校は、卒業生によるタイムカプセルオープンセレモニーもありました。



ニュースふたば特集版2月1日号もあわせてご覧ください。パソコンでご覧になる方は、双葉町公式YouTubeチャンネルで、町配付のタブレット端末でご覧になる方は、ふたばアプリトップ画面のふたばチャンネルからご覧ください。

双葉町役場紹介 戸籍税務課

☎ 0246-84-5204 ✉ kosekizeimu@town.futaba.fukushima.jp

戸籍税務課には、戸籍、住民登録、印鑑登録、マイナンバーカードに関すること、避難先名簿管理、被災証明に関することなどを担当する戸籍係、税務諸証明、町税徴収、地籍調査に関することなどを担当する管理徴収係、町税賦課、固定資産評価、り災証明に関することを担当する賦課係があります。庁舎入口に一番近いところに窓口があり、各種証明書等の発行で町民の皆さまにお目にかかる機会も多い課です。今後も職員一丸となって迅速な対応を心がけ、各種業務に取り組んでまいりますので、町民皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



(左から)
後列：森田、齋藤、村上、新家、鈴木
前列：高村、北崎、課長 山本、大浦、志賀

ふたばのわ スマイルフォト



12月11日(月)
男の料理教室@ふたば一く
(いわき市)



12月14日(木)
桜婦人学級例会(いわき市)



12月15日(金)
特別養護老人ホームせんだん
クリスマス会(いわき市)



12月18日(月)
社協加須事務所お楽しみ会(加須市)



12月27日(水)
しらゆり婦人学級例会(南相馬市)

自治会イベント

※1月20日時点の情報です。

県北ふたば会(福島市)

2/23(金) ▶ 料理教室

3/9(金) ▶ ふくしまあじさい会(栃木県下野市)との交流会

双葉町県中地区自治会(郡山市)

埼玉自治会(加須市)

2/17(土) ▶ 定例会

2/18(日)~ ▶ 研修旅行(伊豆方面)

県南双樹会(白河市)

2/19(月) ▶ 定例会(体操教室) 2/23(金) ▶ 料理教室

はなみずき仮設住宅自治会

日付未定 ▶ 分散会を企画中です

情報掲示板

双葉町民コミュニティマップ

今月は、町民グループなどの活動や連絡先
をご紹介します「双葉町民コミュニティマップ」
が同封されています。ぜひご活用ください!



(※上記は1月18日時点のデータです)

自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。
掲載ご希望の場合は、ふたさぼ(双葉町復興支援員)までお知らせください。

町からのお知らせ

ふるさと帰還通行カード

お早めの
手続きを
お願いします

高速道路無料措置の適用方法が「ふるさと帰還通行カード」を利用した方法に変わります

国および東日本高速道路株式会社(NEXCO東日本)では、原発避難者の生活再建に向けた一時帰宅等の移動支援を目的として、高速道路の無料措置を実施しています。

平成30年7月1日からは高速道路の無料措置を受けるためには料金所出口で通行券と「ふるさと帰還通行カード」の提示が必要となります(被災証明書等では無料措置が受けられなくなります)。

「ふるさと帰還通行カード」の発行にはお申し込みが必要です。

双葉町では1月15日から受付を開始しております。お申し込みからカードの発行までには1~2カ月程度かかりますので、お早めの手続きをお願いします。

詳しい申込方法については、広報ふたば2月号をご覧ください。

問い合わせ先

カード発行に関すること

NEXCO東日本お客様センター

☎0570-024-024

(24時間オペレーターが対応)

または ☎03-5338-7524

申込窓口

いわき事務所 総務課

☎0246-84-5201

郡山支所 生活支援課

☎024-973-8090

埼玉支所 生活支援課

☎0480-53-7780

※郵送による受付はいわき事務所のみとなります。

都市計画案等の縦覧

双葉町・駅西地区生活拠点の都市計画案等の縦覧について

双葉町では、以下の要領にて、駅西地区生活拠点の都市計画案等の縦覧を予定しております。

双葉町の住民及び利害関係人で、都市計画の案について意見のある方は、縦覧期間中、双葉町に対し意見書を提出することができます。

縦覧期間

平成30年2月19日(月)~
平成30年3月5日(月)

縦覧場所

●いわき事務所 ●郡山支所 ●埼玉支所

意見提出の方法

縦覧場所に備え付けの様式に意見を記入し、持参又は郵送により復興推進課までご提出ください。なお、ご持参いただく場合は、平日の業務時間(8:30~17:15)での受け付けとなります。

郵送の場合の送付先

〒974-8212

福島県いわき市東田町2丁目19番地4

双葉町いわき事務所 復興推進課

【問い合わせ先】復興推進課 ☎0246-84-5203

双葉町役場紹介② 住民生活課

☎ 0246-84-5206 ✉ jyumin@town.futaba.fukushima.jp

住民生活課には、災害対策本部、消防・防災、国民保護、交通安全、地域安全・防犯、墓地整備管理、狂犬病予防に関することなどを担当する生活環境係と、生活再建支援、災害弔慰金、災害援護資金、一時立入(住民)、公益目的一時立入(事業者)、生活サポート補助金に関することなどを担当する住民支援係があります。

町内の環境改善に全力をあげて取り組んでまいりますので、今後ともご協力のほどお願い申し上げます。



(左から)後列：熊田、田村、守谷
前列：田邊、課長 松本、横山

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成30年1月19日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅 ……0.13~0.19
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅 ……0.10~0.24
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅 ……0.09~0.45
- ④ 郡山市 富田応急仮設住宅 ……0.16~0.21
- ⑤ いわき市 南台応急仮設住宅 ……0.05~0.06
- ⑥ 白河市 郭内応急仮設住宅 ……0.08~0.12
- ⑦ 福島市 県北保健福祉事務所 ……0.15
- ⑧ 郡山市 県郡山合同庁舎 ……0.09
- ⑨ 白河市 県白河合同庁舎 ……0.07
- ⑩ 会津若松市 県会津若松合同庁舎 ……0.05
- ⑪ 南会津町 県南会津合同庁舎 ……0.03
- ⑫ 南相馬市 県南相馬合同庁舎 ……0.08
- ⑬ いわき市 県いわき合同庁舎 ……0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

| 地区 | 地点 | 平成24年 4月1日 | 平成30年 1月19日 |
|----|---------------|---------------|----------------|
| 新山 | 新山公衆トイレ脇公営駐車場 | — | 0.53 |
| 新山 | 新山公民館 | — | 0.38 |
| 新山 | 双葉町歴史民俗資料館 | — | 0.38 |
| 新山 | 双葉南小学校 | — | 0.40 |
| 新山 | 双葉中学校 | — | 0.19 |
| 新山 | 県立双葉高等学校 | — | 0.23 |
| 新山 | 中央公園 | — | 0.47 |
| 下条 | 双葉総合公園 | 2.60 | 0.75 |
| 下条 | 双葉町役場 | — | 0.25 |
| 郡山 | 郡山公民館 | 1.48 | 0.43 |
| 細谷 | 細谷公民館 | 2.31 | 0.51 |
| 三字 | 三字公民館 | 2.53 | 0.86 |
| 山田 | 山田農村広場 | 24.47 | 4.94 |
| 石熊 | 石熊公民館 | 12.10 | 2.18 |
| 長塚 | 双葉町体育館 | 6.25 | 1.50 |
| 長塚 | 長塚二公民館 | 3.26 | 0.38 |

| 地区 | 地点 | 平成24年 4月1日 | 平成30年 1月19日 |
|----|---------------|---------------|----------------|
| 長塚 | 双葉町青年婦人会館 | — | 1.87 |
| 長塚 | 町西住宅 | — | 0.23 |
| 長塚 | JAふたば北部営農センター | — | 5.58 |
| 長塚 | 双葉北小学校 | — | 1.50 |
| 長塚 | ふたば幼稚園 | — | 1.37 |
| 長塚 | 双葉駅北側駐車場 | — | 0.39 |
| 長塚 | 双葉町児童館 | — | 0.31 |
| 羽鳥 | 上羽鳥 | 1.89 | 0.58 |
| 羽鳥 | 羽鳥公民館 | 1.73 | 0.48 |
| 寺松 | 寺松公民館 | 3.46 | 1.02 |
| 渋川 | 渋川公民館 | 1.48 | 0.43 |
| 鴻草 | 北部コミュニティーセンター | 4.30 | 0.83 |
| 中田 | 中田公民館 | 0.77 | 0.24 |
| 両竹 | 両竹公民館 | 0.54 | 0.09 |
| 浜野 | 浜野公民館 | 0.34 | 0.07 |

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>



Futasapo Mini Column ふたさぽミニコラム



皆さん!節分に豆まきはしましたか?まく豆は落花生ですか? 私が生まれた関東では、節分には炒った大豆をまくのですが、双葉の皆さんは落花生をまくのが基本だと聞いてびっくりしました。調べてみると、落花生の豆まきは東北地方ならではの風習らしいです!ということで、今年は私も落花生をまいて、食べて、体の内からも外からも鬼を退治しようと思います!



(コミュニティ)芳門 里美

皆さんのお手元に本紙が届く2月15日。2005年の2月15日はYouTubeが設立された日だそうです。YouTubeはそこから全世界に普及し、今では多くの人の生活の中で楽しめるようになっていっていますね。我々ふたさぽ広報チームは町の行事や自治会のイベントで取材した映像、町からのお知らせなどを町公式YouTubeチャンネルにて配信しております。YouTubeを普段からよく利用する人はふとした時に双葉町公式チャンネルを見ていただけると嬉しいです。あまり利用しないという方もこのコラムをきっかけに町公式YouTubeチャンネルに興味を持っていただけると更に嬉しいです。動画を見たという方は、取材等でお会いした際にぜひ感想をお聞かせください。(広報)遠藤 順之